

一般国道56号 ^{つしま}津島道路
事業再評価

平成26年10月29日

国土交通省 四国地方整備局

一般国道56号 津島道路

【 目 次 】

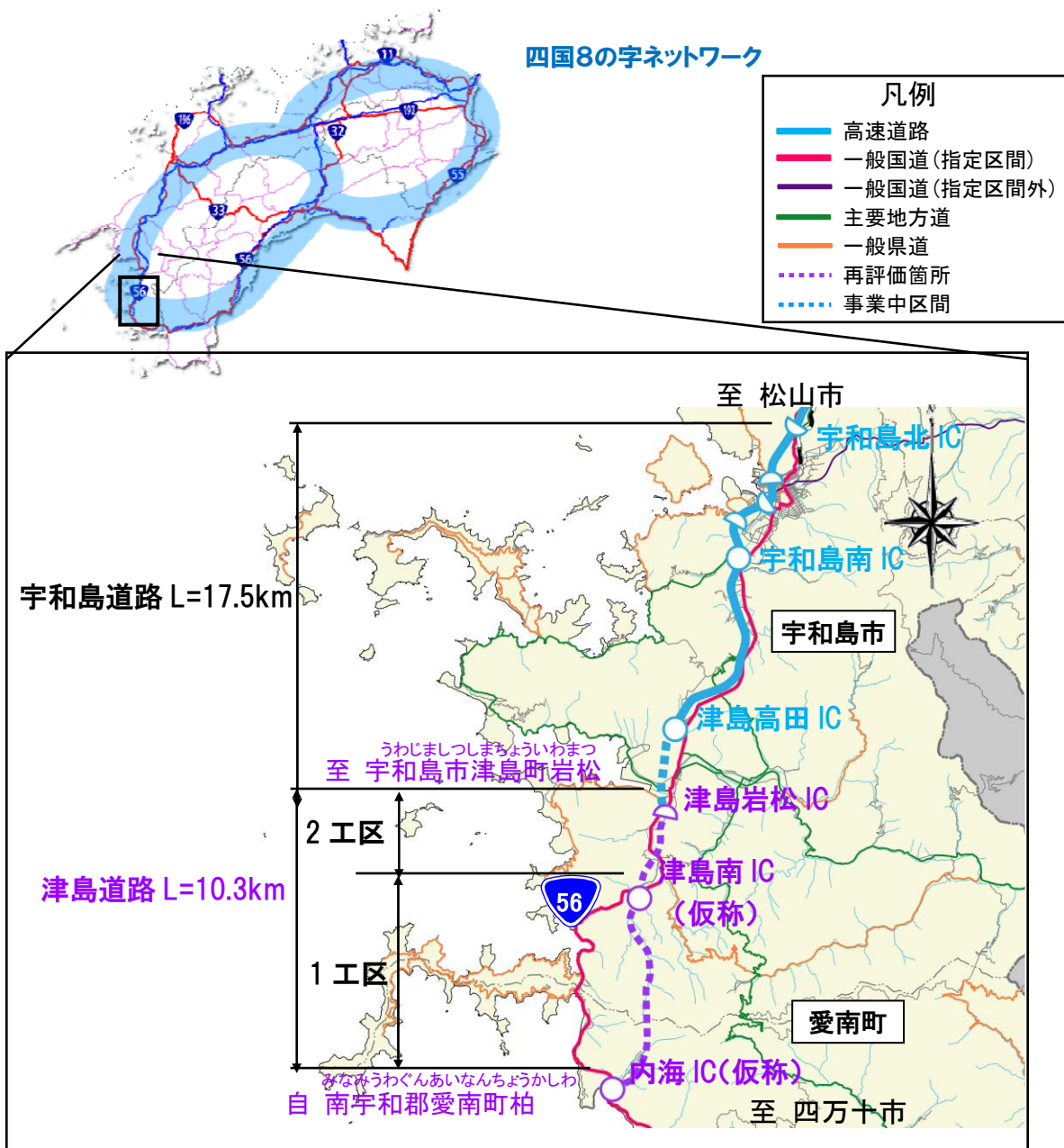
1. 事業の概要.....	1
1. 1 事業の目的.....	1
1. 2 事業計画諸元.....	1
2. 事業経緯.....	2
2. 1 主な事業の経緯.....	2
3. 事業の必要性等に関する視点.....	3
3. 1 事業効果と必要性.....	3
3. 1. 1 事業の効果や必要性.....	3
3. 1. 2 事業採択時より再評価実施までの周辺環境の変化等.....	9
3. 2 事業計画の見直し（幅員構成の変更）.....	10
3. 3 事業費の変化（コスト縮減）.....	12
3. 4 事業の投資効果.....	14
3. 4. 1 事業の投資効果.....	14
3. 4. 2 前回再評価時からの事業計画の変化.....	15
3. 5 事業の進捗状況.....	16
4. 事業の進捗見込みの視点.....	17
5. 事業見直し（コスト縮減）や代替立案等の可能性の視点.....	18
5. 1 コスト縮減.....	18
5. 2 代替案立案等の可能性.....	18
6. 地方公共団体等からの要望.....	19
7. 対応方針（原案）.....	20

1. 事業の概要

1. 1 事業の目的

一般国道56号は、高知市を起点に、四万十市、宿毛市、宇和島市、大洲市を経由して松山市に至る延長約332kmの主要幹線道路である。南予地域を南北に縦貫するこの路線は、松山方面と南予、高知西南地域を結ぶ四国西南部の動脈で、県民の生活基盤として重要な役割を果たしている。

また、四国、中国、近畿経済圏との広域連携を目指した「四国8の字ネットワーク」は、高規格幹線道路等のネットワーク効果を四国内の隅々まで波及させるとともに、南海トラフの巨大地震などの災害発生時における緊急輸送道路の確保や、第3次医療施設までの速達性の向上、地域産業（農水産業）の活性化支援などを目的として整備を推進している。

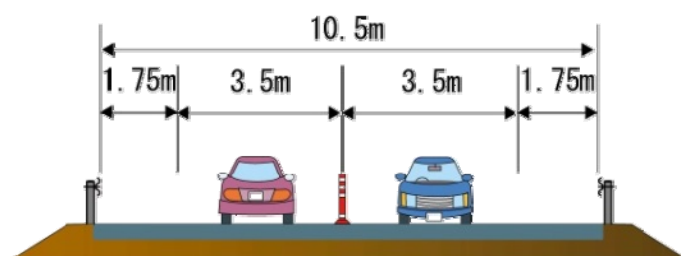


1. 2 事業計画諸元

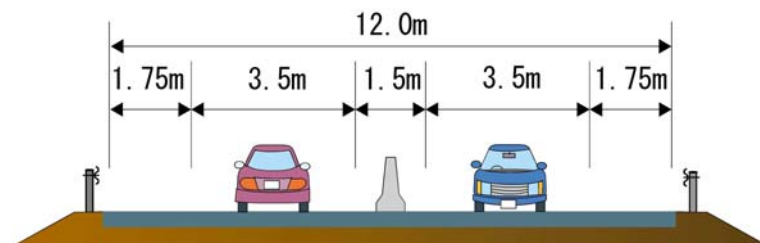
項目	内容
事業名	一般国道56号 津島道路
計画区間	愛媛県南宇和郡愛南町 柏 <small>えひめけんみなみうわぐんあいなんちょうかしわ</small> ～愛媛県宇和島市津島町岩松 <small>えひめけんうわじましつしまちょういわまつ</small>
計画延長	10.3km
構造規格	第1種 第3級（自動車専用道路）
設計速度	80km/h
車線数	2車線
道路幅員	10.5m・12.0m

【標準横断図】

【一般部】



【IC部】



2. 事業経緯

2. 1 主な事業の経緯

年次	内容
平成24年度	事業化

3. 事業の必要性等に関する視点

3. 1 事業効果と必要性

3. 1. 1 事業の効果や必要性

南海トラフの巨大地震発生時における緊急輸送道路の確保

【現状・課題】

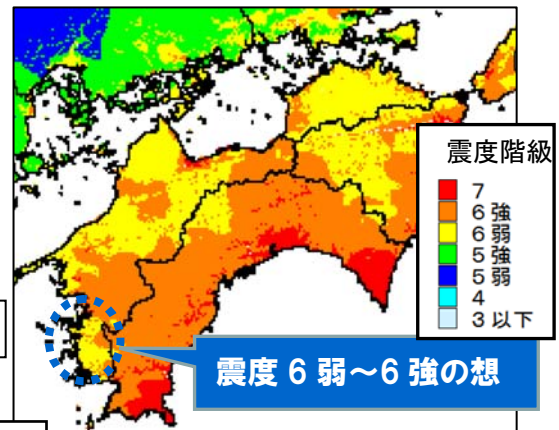
- 四国西南地域は、南海トラフの巨大地震による強い揺れや津波により 甚大な被害が想定されている。
- 南海トラフの巨大地震発生時には、第1次緊急輸送道路である国道56号は、津波浸水により通行不能となることが懸念される。

●国道56号津波浸水予測区間



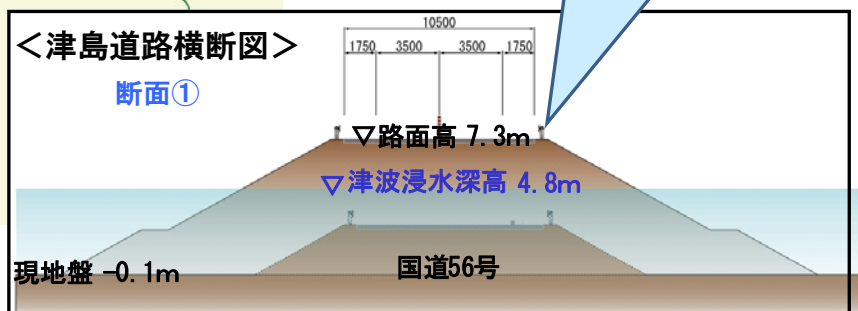
資料：愛媛県 津波防災地域づくりに関する法律に基づく津波浸水想定（平成25年6月10日）を基に作成

●想定地震における最大震度図



資料：H25.5.28 中央防災会議
・防災対策推進検討会議・
南海トラフ巨大地震対策検討
ワーキンググループ
「南海トラフ巨大地震対策について
（最終報告）」

津島道路は津波に
浸水しない高さで計画



【整備効果】

- 津島道路の整備により、南海トラフの巨大地震による津波浸水区域を回避する第1次緊急輸送道路が確保され、災害時における安全性・信頼性を確保する。

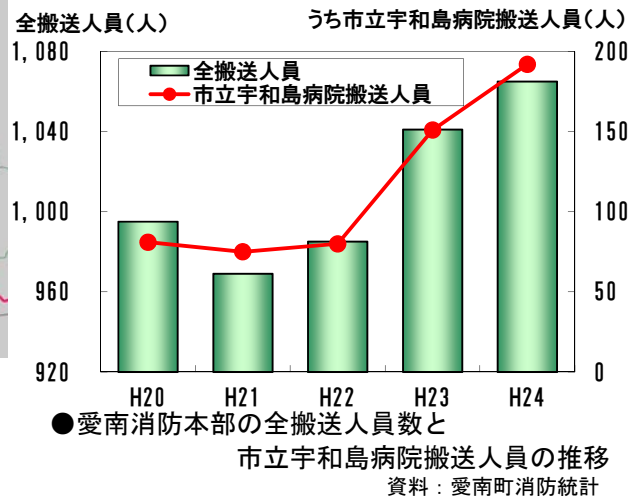
第3次医療施設への速達性向上

【現状・課題】

○愛南町では、重篤救急患者に対し高度な医療を提供することができる三次医療施設がないため、隣接する宇和島市の「市立宇和島病院」へ搬送している。また、近年、愛南町から市立宇和島病院への搬送件数も増加している。



愛南町から市立宇和島病院への搬送件数は増加傾向



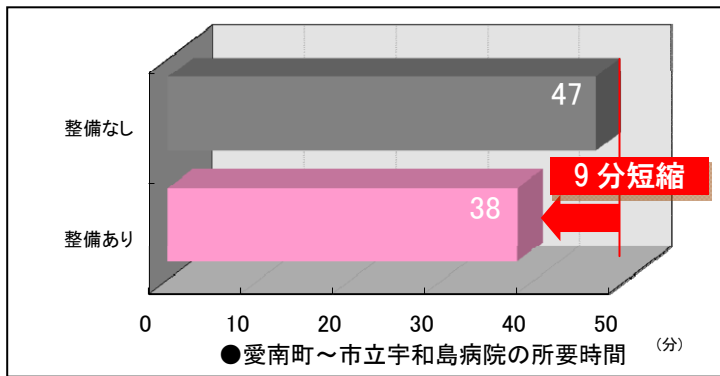
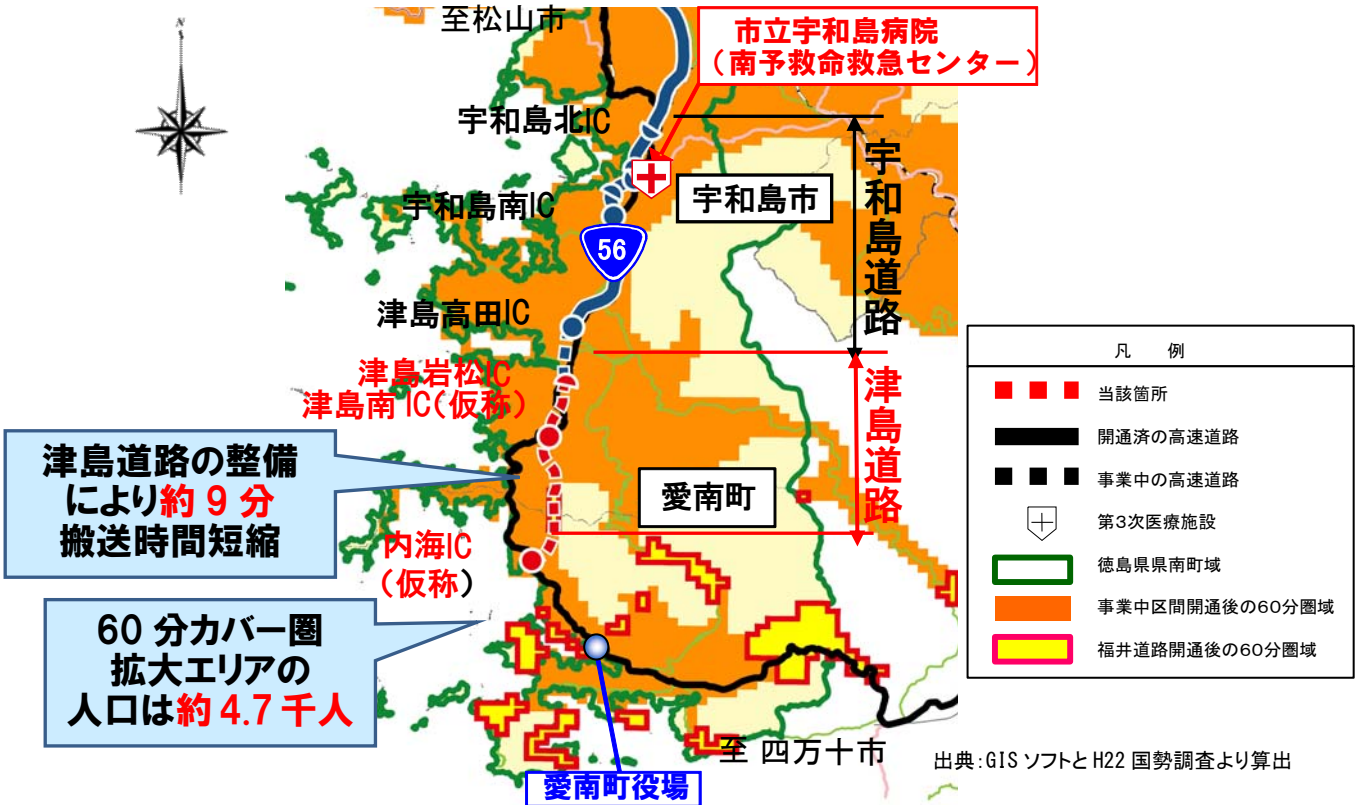
医療機関の声

- ・南宇和病院には、平成21年から外科医、平成15年から麻酔科医が不在の状況であり、加えて、入院患者数の増加も伴い、市立宇和島病院への転院が急激に増えた。
 - ・また、宇和島道路の整備により、搬送や転院がしやすくなったことも関係しているかもしれない。
- ※県立南宇和病院（H26ヒアリング結果）

【整備効果】

- 津島道路の整備により、市立宇和島病院の三次医療施設カバー圏が拡大し、60分圏域人口は約4.7千人増加する。
- 救急搬送時に、カーブや勾配の少ない津島道路を利用することで、搬送患者への負担が大きく軽減される。

●津島道路整備による3次医療施設60分カバー圏域の拡大



整備なし：国道56号+宇和島道路供用部
 整備あり：国道56号+津島道路+宇和島道路
 【旅行速度】
 国道56号：H22センサス12h平均旅行速度
 津島道路、宇和島道路未開通部：70km/h
 宇和島道路開通部：H24プローブ調査(H24.12実測)

安全で安定した走行により患者の負担軽減



消防署の声

・市立宇和島病院への救急搬送時には、宇和島道路を利用することで安全で短時間に搬送できるようになった。また、走行中の振動や揺れが少ないので救急車内での措置が可能となった。
 ※宇和島消防署津島分署 (H23ヒアリング結果)

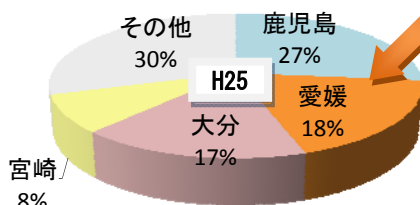
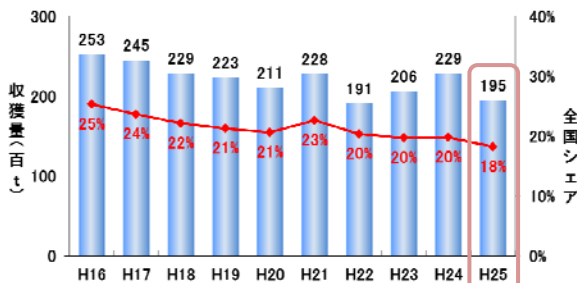
地域産業（農水産業）の活性化を支援

【現状・課題1】

- 愛媛県の主要な特産物に、まだい（養殖）やぶり（養殖）といった「鮮度」が売りの特産物があり、とりわけ、まだい（養殖）は圧倒的な全国シェアを誇っている。これらの生産のほとんどを宇和島市、愛南町が担っている。また、愛南町には、四国有数のカツオ水揚量を誇る深浦港があり、鮮度を売りにしたブランドカツオ「びやびやかつお」を出荷している。
- 水産物の県外への出荷は関西・関東方面が中心となっており、陸上輸送をしているが、現道はカーブも多く、荷傷みの発生による商品価値の低下や迅速な流通が確保できない状態である。

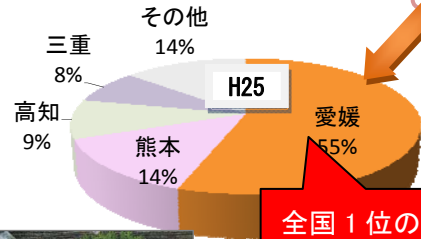
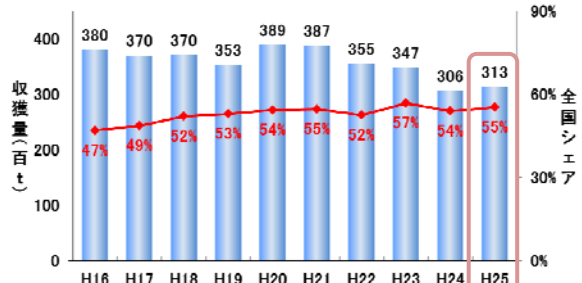
●宇和島市と愛南町の特産物（水産品）

愛媛県産「ぶり（養殖）」の収穫量・全国シェア



資料：農林水産省「漁業・養殖業生産統計年報」H26年度公表

愛媛県産「まだい（養殖）」の収穫量・全国シェア

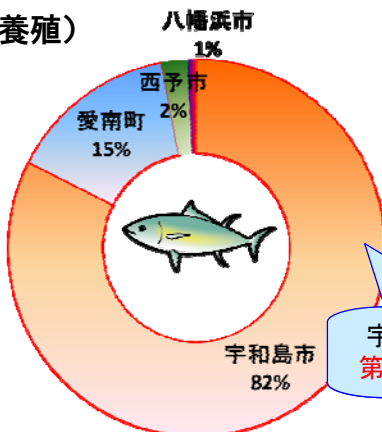


資料：農林水産省「漁業・養殖業生産統計年報」H26年度公表

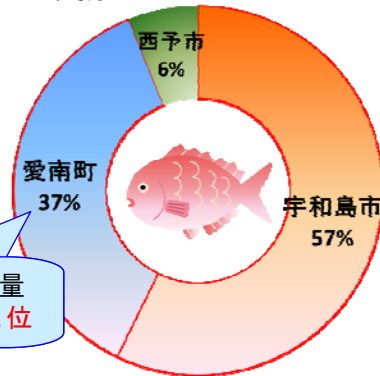
全国1位のシェア

●愛媛県内の市町別養殖魚収穫量(H24)

ぶり(養殖)



まだい(養殖)



宇和島市が県内収穫量第1位、愛南町が第2位

資料：農林水産省「海面漁業生産統計調査」H25年度公表

資料：農林水産省「海面漁業生産統計調査」H25年度公表

【現状・課題2】

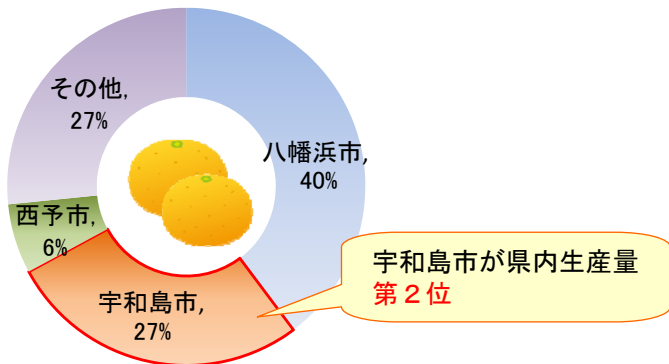
- ・みかんも愛媛県の主要な特産品の一つであり、全国シェア2位となっている。宇和島市の県内生産シェアは比較的高く、県内みかん生産量の約3割の生産シェアとなっている。
- ・出荷先は、約5割において関西方面（大阪・京都等）へ陸路にて出荷されている状況であり、一部の品物においては氷詰めして出荷（ブロッコリー）するものもあり、時間短縮が図れる高速道路ネットワークの整備が求められている。

「みかん」生産量多く、
全国シェア第2位

●愛媛県の特産物(農作物)

	品目	単位	生産量		シェア (%)	全国順位	年次	出典
			全国	愛媛県				
農作物	みかん	t	895,900	137,800	15.4%	2	25	農林水産省「果樹生産出荷統計」
	かき	t	214,700	10,600	4.9%	6	25	
	びわ	t	4,960	396	8.0%	5	25	
	くり	t	21,000	1,590	7.6%	3	25	
	キウイフルーツ	t	26,100	7,280	27.9%	1	25	
	裸麦	t	14,700	4,610	31.4%	1	25	農林水産省「作物統計」
	そらまめ	t	17,100	970	5.7%	4	24	農林水産省「野菜生産出荷統計」

●愛媛県内の市町別みかん生産割合(H24)



宇和島市が県内生産量
第2位

出典:愛媛県 HP「かんきつ類の統計」H26 年度公表

農業関係者の声

- ・出荷先は四国内が5割、県外が5割ですべて関西方面（大阪、京都等）であり、出荷ルートは陸路が多い。
 - ・氷詰めして出荷する野菜（ブロッコリー）もあり、高速道路ができると移動時間が短縮され助かる。
 - ・愛南町方面は高知との流通もあり、逆に宿毛からの農産物もこちらに来ることがある。
- ※JAえひめ南農業協同組合（H26ヒアリング結果）

【整備効果】

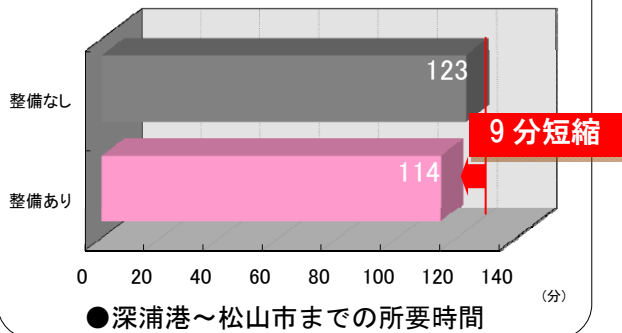
○津島道路を整備することにより、迅速で確実な流通を確保し、荷傷みの解消や鮮度保持などによる品質向上が期待できるとともに、市場拡大にもつながることから、地域産業の活性化の支援が期待できる。



●びやびやかつお

『びやびやかつお』

釣ってから**6時間以内**(水揚げしてから**3時間以内**)の新鮮なカツオ。とても美味であり珍重されている。



整備なし：国道56号+宇和島道路供用部
 整備あり：国道56号+津島道路+宇和島道路

【旅行速度】
 国道56号：H22 センサス 12h 平均旅行速度
 津島道路、宇和島道路未供用部：70km/h
 宇和島道路供用部：平成24 プローブ調査結果

漁業関係者の声

- ・高速道路が整備されれば、「びやびやかつお」が松山市内を中心として広く市場に届けることができるようになり、愛南町のカツオのブランド化の促進に大きくつながる。
- ・タイやハマチの養殖魚においては、関東・関西を中心に、一部、仙台や北海道まで出荷している。現在は、輸送時間がかかるため、出荷作業も早朝から行われているが、高速道路ができれば、このような出荷作業が軽減され、作業の効率化とともに人件費の削減にもつながる。また、活魚への負担軽減や鮮度保持も図られ、新たな市場開拓にもつながる可能性がある。
 ※愛南町水産課 (H26ヒアリング結果)
- ・国道56号はカーブも多く、スムーズに走行できる高速道路ができれば、品質確保や産業活性化につながる。
 ※活魚運搬会社 (H26ヒアリング結果)

3. 1. 2 事業採択時より再評価実施までの周辺環境の変化等

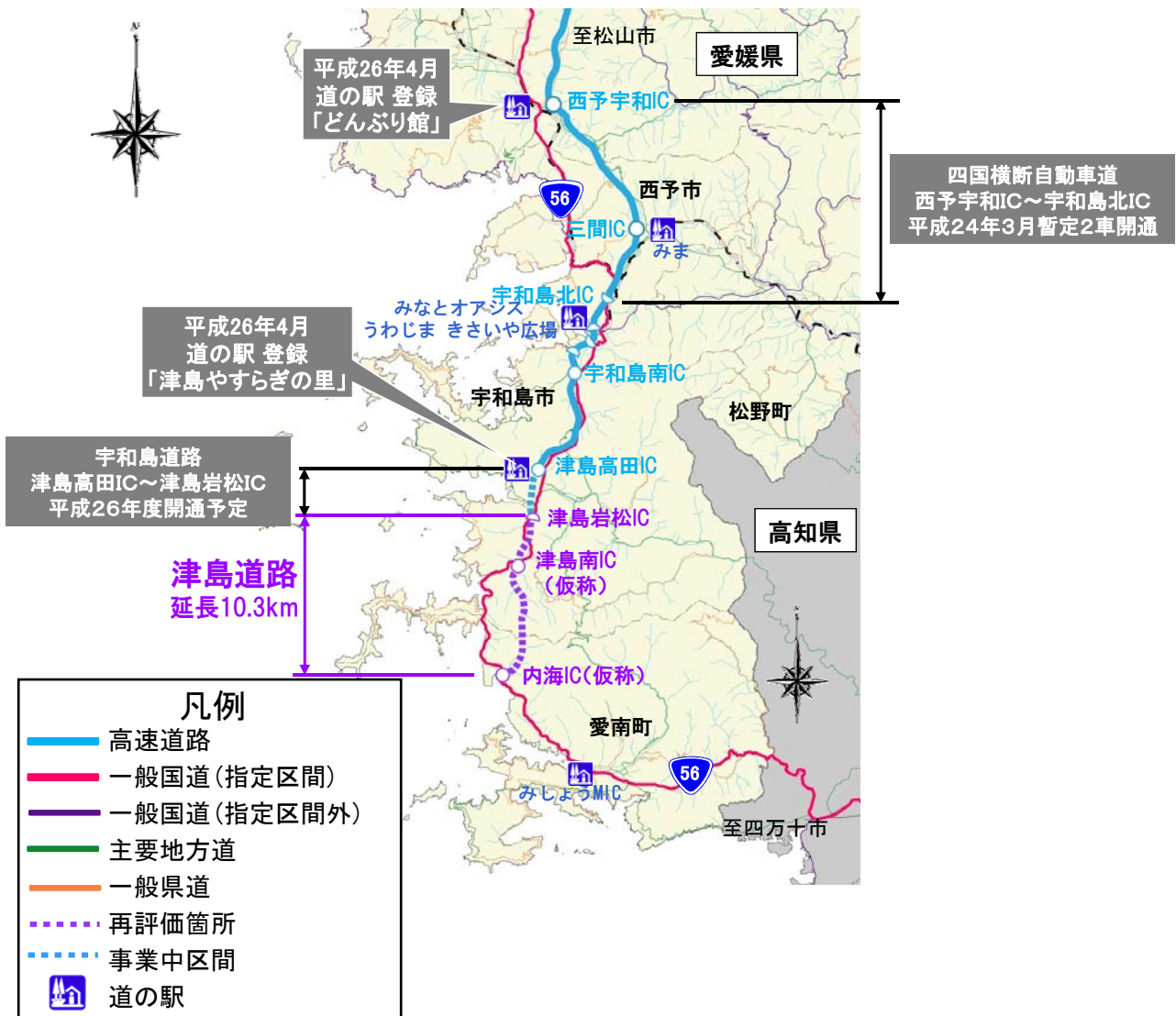
■周辺道路の開通状況

- ・平成24年 3月 四国横断自動車道 延長16.3km
(西予宇和IC～宇和島北IC 暫定2車線で開通)
- ・平成26年度 宇和島道路 延長3.5km
(津島高田～津島岩松 IC 開通予定)

■その他

- ・平成26年 4月 「津島やすらぎの里」「どんぶり館」 道の駅に登録

●津島道路周辺の状況

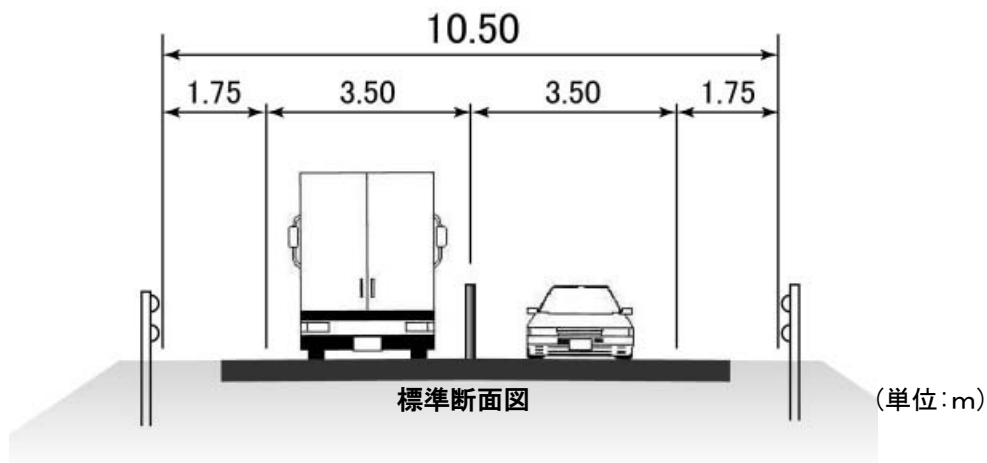


3. 2 事業計画の見直し（幅員構成の変更）

幅員構成を変更（インターチェンジ部への中央帯設置）し、インターチェンジ部を完全分離方式に変更

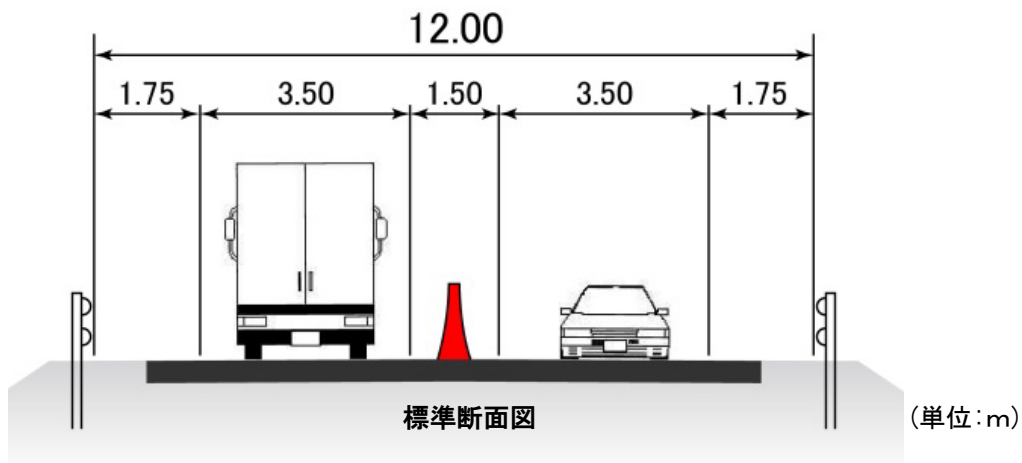
a) 当初計画

○ラバーポールによる簡易分離方式（幅員 10.5m）としていた。



b) 見直し計画

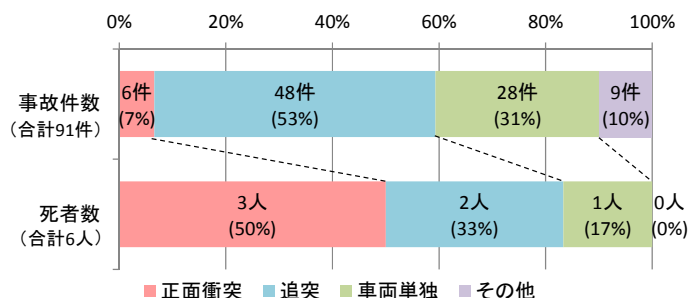
○インターチェンジ部を中央帯を設けた完全分離方式（幅員 12.0m）に変更した。



c) 中央帯設置の理由

○四国内における2車線の高速道路で正面衝突による死亡事故等が頻発する状況を踏まえ、中央帯設置等の交通安全対策を行うものである。

●四国の暫定2車線高速道路における事故件数と死者数の内訳



※四捨五入の関係で内訳%の合計は100%とならない場合がある
 集計対象：四国内高速道路暫定2車線区間
 (四国地方整備局管理路線及びNEXCO西日本管理路線)
 資料)イタルダデータ(H23,H24)を元に集計

正面衝突事故は、事故件数では1割に満たないが、死者数は全体の5割を超える状況

●平成26年の四国の高速道路における正面衝突事故

発生日時	路線	当事車両	死傷者等
H26. 4. 6	松山自動車道	軽乗用車と乗用車	軽傷
H26. 4. 15	西瀬戸自動車道	乗用車と大型トラック	死亡1名、重傷1名
H26. 4. 29	徳島自動車道	軽乗用車とワゴン車	重体1名、その他4名
H26. 6. 14	松山自動車道	乗用車と乗用車	死亡1名、骨折1名
H26. 7. 7	高松自動車道	高速バスとトラック	重症1名、その他8名
H26. 7. 23	高松自動車道	乗用車と大型トラック	死亡2名、軽症1名
H26. 8. 3	高松自動車道	軽乗用車と乗用車	軽傷
H26. 8. 14	松山自動車道	乗用車と乗用車	軽傷

資料)四国管区警察局調べ

平成26年になって正面衝突事故が多発！

●正面衝突事故の状況

松山自動車道[新直轄区間] H25. 11. 25



資料)大洲河川国道事務所資料

高松自動車道 H26. 7. 23

正面衝突で2人死亡

高松市の乗用車と大型トラックの正面衝突で、乗用車内2人が死亡した。事故現場は、高松市方面で、乗用車は前方を走行中、トラックは後方から追突したと見られる。乗用車の運転手は死亡し、乗客の女性も死亡した。トラックの運転手は軽傷を負った。事故は午後4時55分ごろに発生した。道路は、高松市方面で、乗用車は前方を走行中、トラックは後方から追突したと見られる。乗用車の運転手は死亡し、乗客の女性も死亡した。トラックの運転手は軽傷を負った。事故は午後4時55分ごろに発生した。

事故で大破した乗用車(中央)と大型トラック(奥)＝板野町吹田で23日午後6時32分

資料)平成26年7月24日 毎日新聞

3. 3 事業費の変化（事業費の変更）

（1）事業費の変化

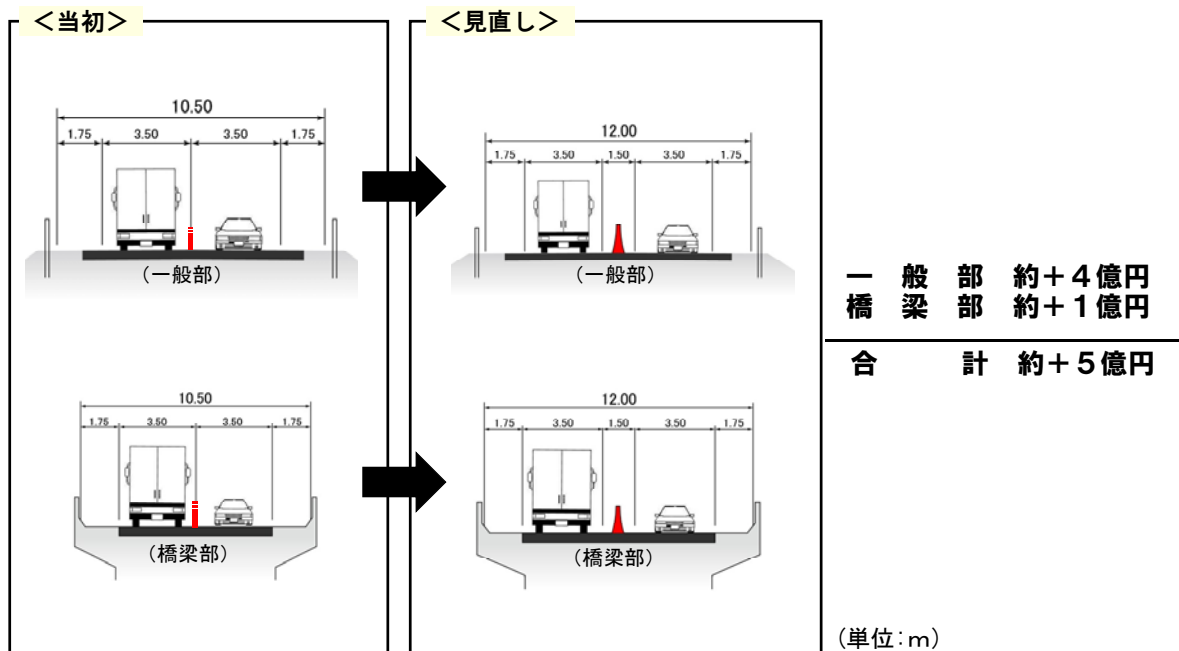
幅員構成の変更（インターチェンジ部への中央帯設置）により事業費が約2億円増加

中央帯（IC部）を設置するために約5億円の事業費が必要であるが、コスト削減を図ることにより事業費の増額を抑制することで、全体事業費は約420億円から約422億円となり、約2億増加。

	項目	増額・減額理由	当初	変更	費用増減分
事業費増	幅員構成の変更（中央帯設置）による増加	正面衝突による死亡事故を防止するために幅員を変更し、IC部に中央帯を設置することにより事業費が増額した。	—	約5億円	約5億円
コスト削減	縦断勾配の見直しによる縮減	トンネル及び橋梁区間の縦断勾配を見直すことにより、構造物延長の最適化を図った結果、橋梁延長を縮小することが可能となった。	約124億円	約121億円	約-3億円
	合 計				約+2億円

[事業費増]

○インターチェンジ部に中央帯を設置することで、事業費が一般部で約4億円、橋梁部で約1億円、合計約5億円増加する。



[コスト縮減]

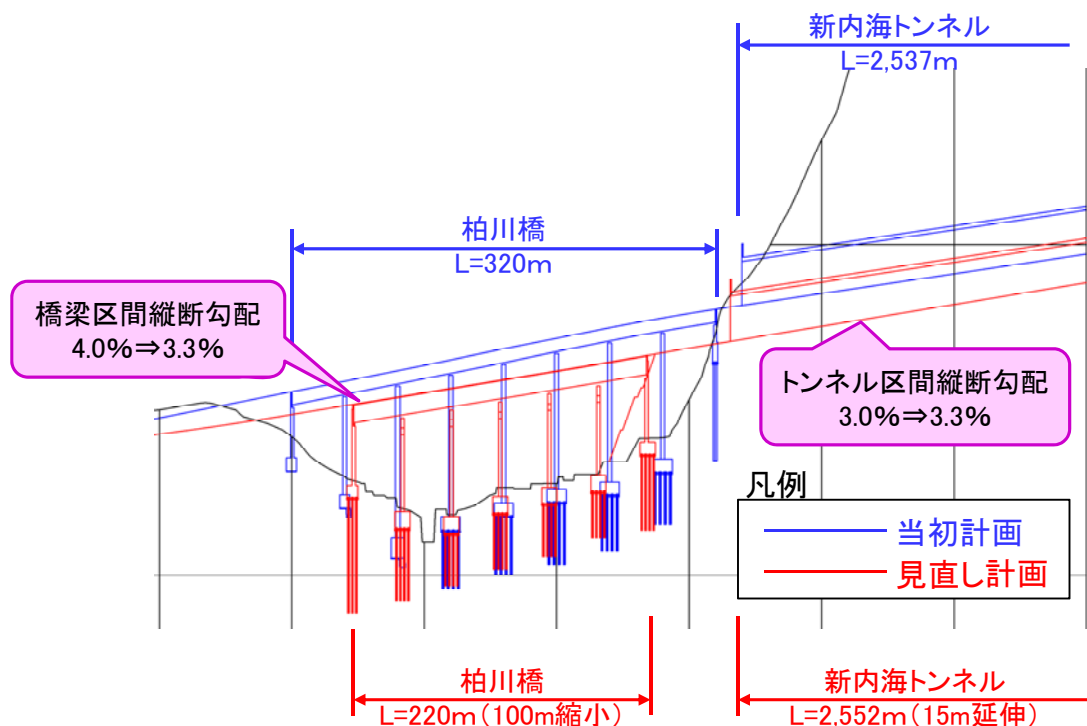
縦断線形の見直しによる事業費の縮減（コスト縮減額 約3億円）

a) 当初計画

柏川橋については道路構造令における最急縦断勾配（4.0%）を適用し、新内海トンネルについては延長が長く自動車の排気ガスを抑える換気設備が必要であるため、トンネルの標準的な縦断勾配（3.0%）を適用した計画であった。

b) 見直し計画

新内海トンネルの縦断勾配を、トンネルの排ガス換気設備台数が増加しない範囲内で変更（3.0%⇒3.3%）し、新内海トンネル及び柏川橋の構造物延長の最適化を図った結果、柏川橋を100m縮小することが可能となった。



c) 変更内容の比較

縦断勾配の見直しを行った結果、橋梁が約100m短くなることにより、橋梁費が縮減される。トンネル・土工延長が伸びることによる増額を相殺すると、約3億円のコスト縮減を図る。

橋梁費	-6億円
トンネル費	+1億円
土工費	+2億円
計	-3億円

3. 4 事業の投資効果

3. 4. 1 事業の投資効果

- 全事業、残事業とも費用便益比は1.0を上回っている。
- 南海トラフの巨大地震時における緊急輸送道路の確保など、多様な整備効果が期待できる。

■ 3 便益による費用便益比

項 目		全体事業（億円）	残事業（億円）
費用（C）		339億円	328億円
	事業費	324億円	314億円
	維持管理費	14億円	14億円
便益額（B）		387億円	387億円
	走行時間短縮便益	326億円	326億円
	走行経費減少便益	43億円	43億円
	交通事故減少便益	18億円	18億円
費用便益比（B/C）		1.1	1.2
経済純現在価値（億円）		48億円	59億円
経済的内部収益率（%）		4.8%	5.0%

※費用及び便益額の値は基準年(H26)における現在価値を表す。四捨五入の関係で合計が一致しない場合がある。

■ その他の効果

<防災>

○南海トラフの巨大地震発生時における緊急輸送道路の確保

- ・南海トラフの巨大地震による津波浸水区域を回避する第1次緊急輸送道路を確保することにより、災害時における安全性・信頼性を確保する。

<医療>

○第3次医療施設への速達性向上

- ・高速ネットワークを延伸することで、第3次医療施設への搬送時間が短縮するとともに、60分圏域が拡大する。

<産業>

○地域産業（農水産業）の活性化を支援

- ・津島道路を含む8の字ネットワークの整備により、荷痛みの原因の解消や、迅速な運搬による鮮度保持などの品質確保につながることから、地域産業の活性化の支援が期待できる。

■感度分析（3便益）

○全事業

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	6,800 台/日	±10%	0.9~1.4
事業費	383 億円	±10%	1.1~1.3
事業期間	6 年	±20%	1.1~1.2

※）事業費は、残事業費の単純合計を示す。

○残事業

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	6,800 台/日	±10%	0.9~1.5
事業費	383 億円	±10%	1.1~1.3
事業期間	6 年	±20%	1.1~1.2

※）事業費は、残事業費の単純合計を示す。

3. 4. 2 前回再評価時からの事業計画の変化

	新規事業採択時 （平成 23 年度）	今回評価時 （平成 26 年度）	前回評価時からの変化要因
総費用 （C）	309 億円 [420 億円]	339 億円 [422 億円]	・ 事業費の見直しによる増加
総便益 （B）	338 億円	387 億円	・ 交通量の見直しによる増加 前回 6,600~6,700 台/日 今回 6,800~6,800 台/日
費用便益比 （B/C）	1.1	1.1	

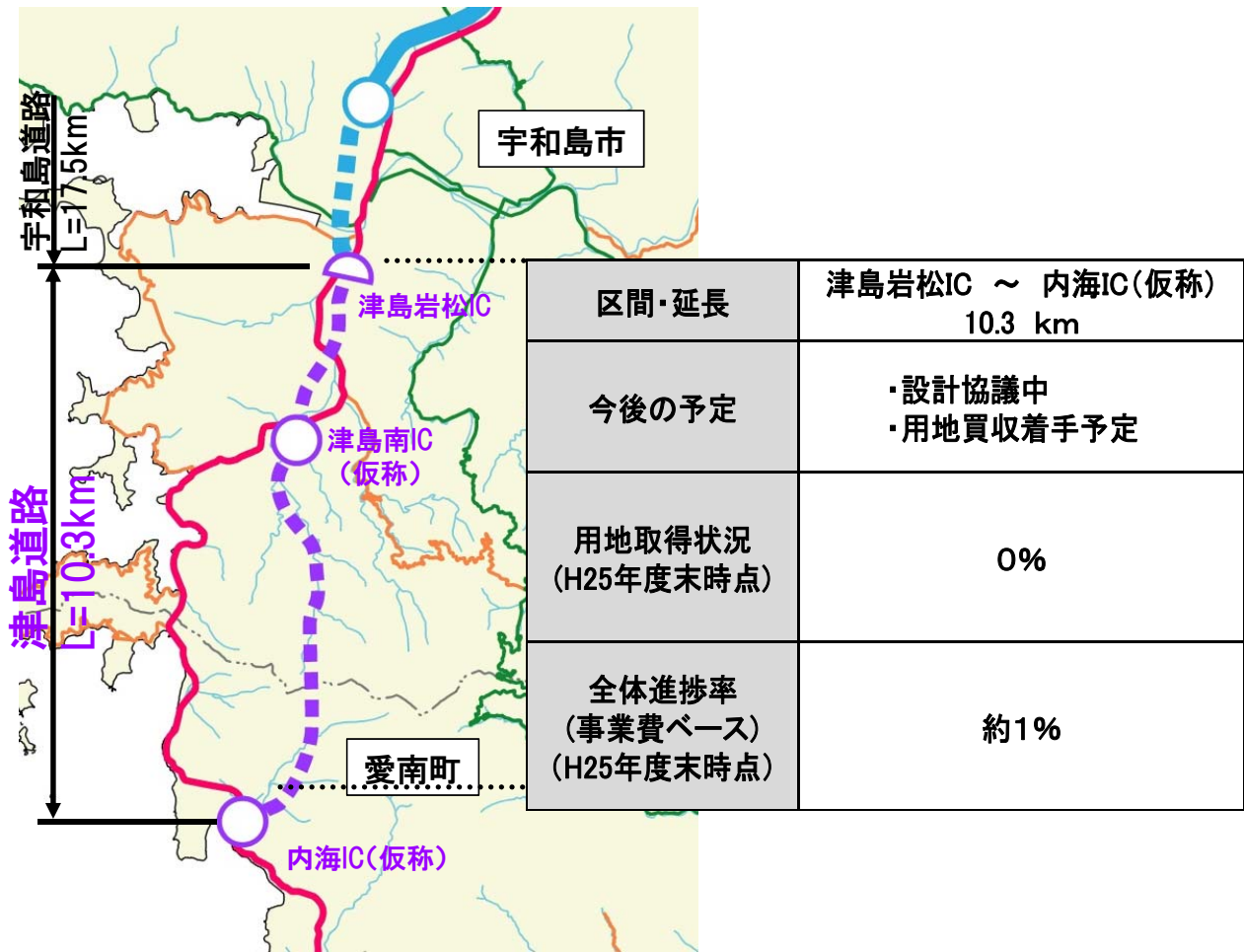
※上記の総費用及び総便益の数値は基準年(H26)における現在価値を示す。

※総費用の[]内の数値は、維持管理費を除く全体事業費(単純合計)。

※平成22年8月に公表した「将来交通需要推計の改善について」にて検討することとなっていた推計手法の改善(第二段階)を反映した将来 OD 表に基づき B/C を算出。

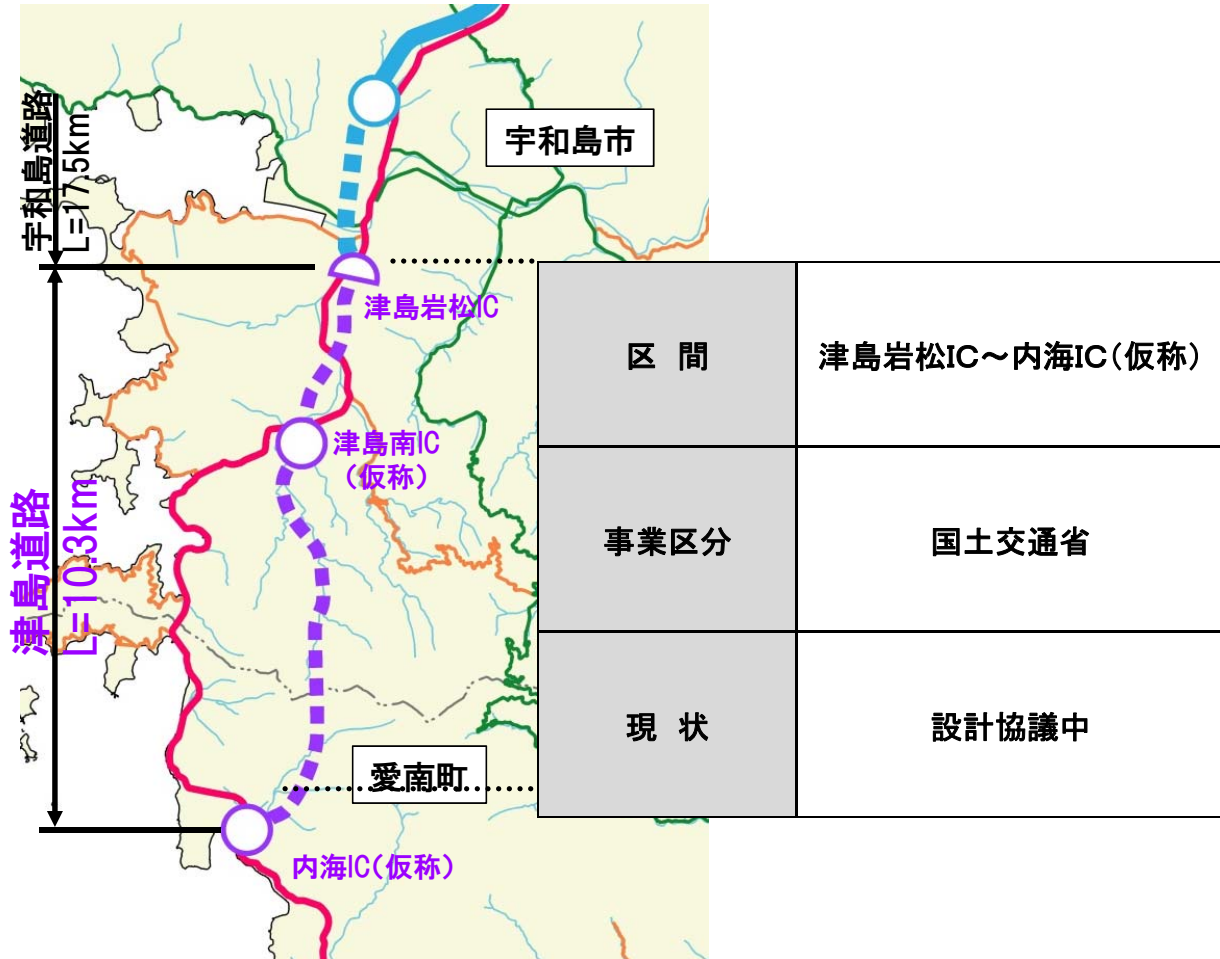
※総費用、総便益は基準年の見直しにより増加。

3. 5 事業の進捗状況



4. 事業の進捗見込みの視点

○津島道路は、平成26年3月末時点の用地買収率が0%であるが、早期の工事着手を目指し調査・設計を進め、事業を推進する。



5. 事業見直し（コスト縮減）や代替立案等の可能性の視点

5. 1 コスト縮減

○今後も実施設計を進める中で、新技術、新工法を積極的に活用し、工事コストの一層の縮減を図るとともに、ライフサイクルコストに留意して、総コストの縮減に努めていく。

【縮減検討項目】

- ・トンネル坑口位置、トンネル内空断面の最適化
- ・トンネル施工時の集塵換気設備の最適化
- ・橋梁形式及び、橋台位置の最適化
- ・基礎形式を含む、土留め構造物の最適化
- ・道路維持管理において、トンネル坑口上部の防草対策 など

5. 2 代替案立案等の可能性

○本計画は、四国横断自動車道（西予宇和～宇和島北）及び一般国道 56 号宇和島道路の南側延伸区間に該当し、『四国 8 の字ネットワーク』の一部として広域高速ネットワークを形成する路線である。当該地域の地形条件、周辺土地利用との整合性等を勘案し選定された合理的な計画であり、代替案立案の可能性はない。

6. 地方公共団体等からの要望

○周辺の自治体などから、本事業の整備促進について、積極的な要望活動が続けられている。

【平成24年度】

年月	内容	団体名
平成24年8月	要望活動	国道56号一本松・宇和島間整備促進協議会
平成24年8月	要望活動	愛媛県知事・愛媛県四国縦貫・横断自動車道建設促進協議会
平成25年2月	要望活動	四国西南地域道路整備促進協議会

【平成25年度】

年月	内容	団体名
平成25年6月	要望活動	国道56号一本松・宇和島間整備促進協議会
平成25年7月	要望活動	愛媛県知事・愛媛県四国縦貫・横断自動車道建設促進協議会
平成26年2月	要望活動	四国西南地域道路整備促進協議会

【平成26年度】

年月	内容	団体名
平成26年6月	要望活動	国道56号一本松・宇和島間整備促進協議会
平成26年7月	要望活動	愛媛県知事・愛媛県四国縦貫・横断自動車道建設促進協議会

7. 対応方針（原案）

①再評価の視点

(1) 事業の必要性

1) 事業の効果と必要性

- 南海トラフの巨大地震発生時における緊急輸送道路の確保
- 第3次医療施設への速達性向上
- 地域産業（農水産業）の活性化を支援

2) 事業計画の見直し

- 幅員構成の変更 幅員10.5m → 12.0m（インターチェンジ部）

3) 事業費の変化（事業費の変更）

- 事業費の変更 約420億円 → 約422億円増

4) 事業の投資効果

- 費用便益比（B/C）[事業全体] 1.1 [残事業] 1.2
- その他の効果
南海トラフの巨大地震発生時における緊急輸送道路の確保、第3次医療施設への速達性向上、地域産業（農水産業）の活性化を支援

5) 事業の進捗状況

- 用地取得率は 0%（H25年度末時点）
- 事業進捗率は約1%（H25年度末時点）

(2) 事業進捗の見込みの視点

- 早期の工事着手を目指し、調査・設計を進め事業を推進する。

(3) コスト縮減（事業費見直し）や代替案立案等の可能性の視点

■コスト縮減

今後も実施設計を進める中で、新技術、新工法を積極的に活用し、工事コストの一層の縮減を図るとともに、ライフサイクルコストに留意して、総コストの縮減に努めていく。

■津島道路の計画は、四国横断自動車道（西予宇和～宇和島北）及び一般国道56号宇和島道路の南側延伸区間に該当し、『四国8の字ネットワーク』の一部として広域高速ネットワークを形成する路線である。当該地域の地形条件、周辺土地利用との整合性等を勘案し選定された合理的な計画であり、代替案立案の可能性はなく、妥当である。

②地方公共団体の意見

【愛媛県知事意見】

一般国道56号津島道路に係る「対応方針(原案)」案については異議ありません。

四国8の字ネットワークを形成する高規格幹線道路であるとともに、本県の南予地域の活性化や大規模災害時の防災・減災においても大きな役割を担う、まさに、地域にとっての「命の道」であり、県民は一日も早い完成を待ち望んでおりますので、早期の工事着手に向けた事業の推進をお願いします。



【今後の対応方針（原案）】

以上のことから、津島道路の事業を継続する。

様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道56号 津島道路
事業主体	四国地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

	指 標	指標チャエックの根拠
前提条件	事業の効率性 ■ 便益が費用を上回っている	全体：費用便益比 (3便益) (B/C) = 1.1 (経済的純現在価値 (B-C) = 48億円、経済的内部収益率 (EIRR) = 4.8%) 残事業：費用便益比 (3便益) (B/C) = 1.2 (経済的純現在価値 (B-C) = 59億円、経済的内部収益率 (EIRR) = 5.0%)

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標		指 標	指標チャエックの根拠
1. 活力	円滑なモビリティの確保	<ul style="list-style-type: none"> ● 現道等の年間時間損失及び削減率 <input type="checkbox"/> 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される <input type="checkbox"/> 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上かつ踏切道の除却もしくは交通改善が期待される ■ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する ■ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる ■ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる ■ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる ■ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性向上が見込まれる <input type="checkbox"/> 現道等における、総重量25tの車両もしくはIS0規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する <input type="checkbox"/> 都市再生プロジェクトを支援する事業である <input type="checkbox"/> 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する <input type="checkbox"/> 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり <input type="checkbox"/> 中心市街地内で行う事業である <input type="checkbox"/> 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km²以下である市街地内での事業である <input type="checkbox"/> DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する <input type="checkbox"/> 対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる 	<p>時間削減時間量：約49万人・時間/年 損失時間削減率：約83%</p> <p>—</p> <p>—</p> <p>—</p> <p>路線バスや松山市・大坂方面への高速バスの運行時間短縮、定時性の向上による利便性の向上 (宇和島バス)</p> <p>愛南町役場～JR宇和島駅 53分→44分 (約9分短縮)</p> <p>愛南町役場～松山空港 2時間15分→2時間7分 (約8分短縮)</p> <p>愛南町役場～宇和島港 50分→41分 (約9分短縮)</p> <p>深浦漁港～松山市 2時間3分→1時間54分 (約9分短縮)</p> <p>—</p> <p>—</p> <p>—</p> <p>—</p> <p>—</p> <p>—</p> <p>—</p> <p>—</p> <p>—</p> <p>—</p>
	物流効率化の支援		
	都市の再生		

<p>国土・地域ネットワークの構築</p>	<p>■ 高速自動車国道と並行する自専道（A'路線）としての位置づけあり</p> <p>□ 地域高規格道路の位置づけあり</p> <p>■ 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する（A'路線として位置づけがある場合）</p> <p>■ 当該路線が隣接した日常生活圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する</p> <p>□ 現道等における交通不能区間を解消する</p> <p>□ 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する</p> <p>■ 日常生活圏中心都市へのアクセス向上が見込まれる</p> <p>□ 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する</p> <p>□ 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する</p> <p>■ 主要な観光地へのアクセス向上が期待される</p> <p>□ 新規整備の公共施設へ直結する道路である</p> <p>自専道交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上に該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる</p> <p>□ バリアフリー新法に基づく特定道路が新たにバリアフリー化される</p> <p>□ 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけあり</p> <p>□ 市街地又は歴史景観地区（歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区）等の幹線道路において新たに無電柱化を達成する</p> <p>■ 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる</p> <p>□ 現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる</p> <p>□ 当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上（当該区間が通学路である場合は500台/12h以上）かつ歩行者交通量100人/日以上（当該区間が通学路である場合は学童、園児が40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される</p> <p>□ 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する</p> <p>■ 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業5ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり</p> <p>■ 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する</p> <p>□ 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A'路線としての位置づけがある場合）</p> <p>□ 現道等の防災点検又は震災点検対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される</p> <p>□ 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する</p>	<p>四国横断自動車道と並行する自専道</p> <p>—</p> <p>四国8の字ネットワークの一部を構成</p> <p>八幡浜大洲地方生活圏～宇和島地方生活圏～幡多地方生活圏の中心都市間を連絡</p> <p>—</p> <p>—</p> <p>愛南町役場～宇和島市役所 50分→42分（約8分短縮）</p> <p>—</p> <p>宇和島市～南レク御荘ブール 44分→35分（約9分短縮）</p> <p>—</p> <p>—</p> <p>愛南町役場～市立宇和島病院 47分→38分（約9分短縮）</p> <p>—</p> <p>—</p> <p>—</p> <p>愛媛地域防災計画において 第一次緊急輸送路に指定</p> <p>現道（国道56号）は南海トラフ巨大地震発生時の津波襲来時に浸水が予測されており、その際の代替路線を形成し、緊急輸送道路のリダンダンシーを確保する</p> <p>—</p> <p>—</p> <p>—</p>
<p>暮らし</p>	<p>2. 暮らし</p>	
<p>安全</p>	<p>3. 安全</p>	

4. 環境	地球環境の保全	● 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	CO2排出削減量：3千t-CO2/年 CO2排出削減率：2%
	生活環境の改善・保全	● 現道等における自動車からのNO2排出削減率	NO2排出削減量：12t-NOx/年 NO2排出削減率：23%
		● 現道等における自動車からのSPM排出削減率	SPM排出削減量：2t-SPM/年 SPM排出削減率：36%
		<input type="checkbox"/> 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	—
		<input type="checkbox"/> その他、環境や景観上の効果が期待される	—
5. その他	他のプロジェクトとの関係	■ 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり	四国横断自動車道と一体的に整備することで四国8の字ネットワークを形成
		<input type="checkbox"/> 他機関との連携プログラムに位置づけられている	—
	その他	<input type="checkbox"/> その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が期待される	—

事業名：津島道路
費用便益分析の結果

様式－２

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・ＢＰ・その他の別
一般国道５６号	津島道路	L = 10.3 km	高規格道路	ＢＰ

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
6,800	2車線	四国地方整備局

① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	平成26年度		
単純合計	393億円	42億円	435億円
うち残事業分	383億円	42億円	425億円
基準年における 現在価値 (C)	324億円	14億円	339億円
うち残事業分	314億円	14億円	328億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成26年度			
供用年	完成供用：平成33年度			
単年便益 (初年便益)	21億円	2.8億円	1.2億円	25億円
基準年における 現在価値 (B)	326億円	43億円	18億円	387億円
うち残事業分	326億円	43億円	18億円	387億円

③ 結果

費用便益比（事業全体）	1.1
経済的純現在価値（事業全体）	48億円
経済的内部収益率（事業全体）	4.8%
費用便益比（残事業）	1.2
経済的純現在価値（残事業）	59億円
経済的内部収益率（残事業）	5.0%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感度分析

【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	6,800	±10%	0.9~1.4
事業費	383億円	±10%	1.0~1.3
事業期間	6年	±20%	1.1~1.2

【残事業】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	6,800	±10%	0.9~1.5
事業費	383億円	±10%	1.1~1.3
事業期間	6年	±20%	1.1~1.2

交通状況の変化

事業名：津島道路

【全事業】

(推計時点 H42年)

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 [バイパス等] : 10.3km	交通量 ^{※1}	[台/日]	—	6,770	
	走行時間 ^{※2}	[分]	—	7.7	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	—	9.41	
②主な周辺道路	現道(国道56号) : 16.4km	交通量	[台/日]	7,300	2,010
		走行時間	[分]	28.7	27.4
		走行時間費用	[億円/年]	37.83	9.32
	国道381号 : 3.9km	交通量	[台/日]	2,020	1,730
		走行時間	[分]	11.1	10.2
		走行時間費用	[億円/年]	4.00	3.09
	国道441号 : 8.3km	交通量	[台/日]	1,030	750
		走行時間	[分]	17.9	17.0
		走行時間費用	[億円/年]	3.43	2.31
	46.宇和島城 辺線 : 8.0km	交通量	[台/日]	40	10
		走行時間	[分]	16.0	16.0
		走行時間費用	[億円/年]	0.12	0.04
③その他 道路合計 599.7km	交通量	[台/日]			
	走行時間	[分]			
	走行時間費用	[億円/年]	313.68	314.64	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：646.6km	走行時間短縮便益	[億円/年]	359.06	338.81	20.25

※ 四捨五入の関係で合計値が合わない場合がある。

- ※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- ※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- ※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- ※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- ※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

事業名：津島道路

【 図面（①、②）に該当する道路を明示すること）】



交通状況の変化

事業名：津島道路

【残事業】

(推計時点 H42年)

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 [バイパス等] : 10.3km	交通量 ^{※1}	[台/日]	—	6,770	
	走行時間 ^{※2}	[分]	—	7.7	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	—	9.41	
②主な周辺道路	現道(国道56号) : 16.4km	交通量	[台/日]	7,300	2,010
		走行時間	[分]	28.7	27.4
		走行時間費用	[億円/年]	37.83	9.32
	国道381号 : 3.9km	交通量	[台/日]	2,020	1,730
		走行時間	[分]	11.1	10.2
		走行時間費用	[億円/年]	4.00	3.09
	国道441号 : 8.3km	交通量	[台/日]	1,030	750
		走行時間	[分]	17.9	17.0
		走行時間費用	[億円/年]	3.43	2.31
	46.宇和島城 辺線 : 8.0km	交通量	[台/日]	40	10
		走行時間	[分]	16.0	16.0
		走行時間費用	[億円/年]	0.12	0.04
③その他 道路合計 599.7km	交通量	[台/日]			
	走行時間	[分]			
	走行時間費用	[億円/年]	313.68	314.64	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：646.6km	走行時間短縮便益	[億円/年]	359.06	338.81	20.25

※ 四捨五入の関係で合計値が合わない場合がある。

- ※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- ※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- ※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- ※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- ※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

事業名：津島道路

【 図面（①、②）に該当する道路を明示すること）】



費用便益分析の条件

事業名：津島道路

(2)

項目		チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他	<input type="checkbox"/>	
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間	
	社会的割引率	4%	
	基準年次	平成26年度	
交通流推計	交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (H42)
		複数時点での推計	<input type="checkbox"/>
	推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>
		整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
		いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ推計とした理由を記載
	推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H17センサス)
		パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>
		その他()	<input type="checkbox"/>
	開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>
		有	<input type="checkbox"/>
有の場合のみ		考慮した開発交通量(トリップ数) ()台トリップ/日 簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)	
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>	
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法の 採択理由	小規模事業である	<input type="checkbox"/>
		山間部海岸部で併行道路が少ない	<input type="checkbox"/>
簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)	その他()	<input type="checkbox"/>	
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定	<input checked="" type="checkbox"/>	
	採用理由を記載 配分手法が交通容量に対する需要に応じて利用ルートを選択する配分であり、分割配分の各段階で速度が変化することから費用便益分析においては、速度差の生ずる「加重平均速度」を用いた。		
	最終配分の速度	<input type="checkbox"/>	
	採用理由を記載		
その他()	<input type="checkbox"/>		

(3)

項目		チェック欄		
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
			採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	() %
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	() 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
	冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
考慮する		<input type="checkbox"/>		
考慮する場合のみ		採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日	
		冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載		
交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>		
	その他 ()	<input type="checkbox"/>		
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値(平成20年価格)を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用 算出根拠を添付すること	<input type="checkbox"/>		
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値(平成20年価格)を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用 算出根拠を添付すること	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する (考慮の場合、算出根拠を添付すること)	<input type="checkbox"/>		
その他				

事業名：津島道路

(4)

項目		チェック欄	
費用の算定	事業費	詳細事業計画による値を採用	<input checked="" type="checkbox"/>
		標準投資パターンを採用	<input type="checkbox"/>
		その他(供用までの残事業費を等配分)	<input type="checkbox"/>
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載 大洲河川国道事務所の実績値より設定	
		雪寒費	積雪地域または寒冷地域である
その他			
<p>4. その他 上記のほか、B/Cの算定にあたっての問題点があれば、記述。</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>			

費用の現在価値算定表【全事業】

維持管理費の単純単価の算出

採用単価の根拠 一般国道(直轄)雪寒費除く

事業名:津島道路

単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
0.09	10.3	0.91

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-9年目	H 24	1.0816	91.3	1.61	1.74	0.00	0.00
-8年目	H 25	1.0400	91.3	3.19	3.32	0.00	0.00
-7年目	H 26	1.0000	91.3	5.23	5.23	0.00	0.00
-6年目	H 27	0.9615	91.3	10.66	10.25	0.00	0.00
-5年目	H 28	0.9246	91.3	8.60	7.95	0.00	0.00
-4年目	H 29	0.8890	91.3	12.27	10.91	0.00	0.00
-3年目	H 30	0.8548	91.3	83.56	71.43	0.00	0.00
-2年目	H 31	0.8219	91.3	111.54	91.67	0.00	0.00
-1年目	H 32	0.7903	91.3	155.88	123.19	0.00	0.00
供用開始年次	H 33	0.7599	91.3	0.00	0.00	0.84	0.64
1年目	H 34	0.7307	91.3	0.00	0.00	0.84	0.61
2年目	H 35	0.7026	91.3	0.00	0.00	0.84	0.59
3年目	H 36	0.6756	91.3	0.00	0.00	0.84	0.57
4年目	H 37	0.6496	91.3	0.00	0.00	0.84	0.55
5年目	H 38	0.6246	91.3	0.00	0.00	0.84	0.52
6年目	H 39	0.6006	91.3	0.00	0.00	0.84	0.50
7年目	H 40	0.5775	91.3	0.00	0.00	0.84	0.49
8年目	H 41	0.5553	91.3	0.00	0.00	0.84	0.47
9年目	H 42	0.5339	91.3	0.00	0.00	0.84	0.45
10年目	H 43	0.5134	91.3	0.00	0.00	0.84	0.43
11年目	H 44	0.4936	91.3	0.00	0.00	0.84	0.41
12年目	H 45	0.4746	91.3	0.00	0.00	0.84	0.40
13年目	H 46	0.4564	91.3	0.00	0.00	0.84	0.38
14年目	H 47	0.4388	91.3	0.00	0.00	0.84	0.37
15年目	H 48	0.4220	91.3	0.00	0.00	0.84	0.35
16年目	H 49	0.4057	91.3	0.00	0.00	0.84	0.34
17年目	H 50	0.3901	91.3	0.00	0.00	0.84	0.33
18年目	H 51	0.3751	91.3	0.00	0.00	0.84	0.32
19年目	H 52	0.3607	91.3	0.00	0.00	0.84	0.30
20年目	H 53	0.3468	91.3	0.00	0.00	0.84	0.29
21年目	H 54	0.3335	91.3	0.00	0.00	0.84	0.28
22年目	H 55	0.3207	91.3	0.00	0.00	0.84	0.27
23年目	H 56	0.3083	91.3	0.00	0.00	0.84	0.26
24年目	H 57	0.2965	91.3	0.00	0.00	0.84	0.25
25年目	H 58	0.2851	91.3	0.00	0.00	0.84	0.24
26年目	H 59	0.2741	91.3	0.00	0.00	0.84	0.23
27年目	H 60	0.2636	91.3	0.00	0.00	0.84	0.22
28年目	H 61	0.2534	91.3	0.00	0.00	0.84	0.21
29年目	H 62	0.2437	91.3	0.00	0.00	0.84	0.20
30年目	H 63	0.2343	91.3	0.00	0.00	0.84	0.20
31年目	H 64	0.2253	91.3	0.00	0.00	0.84	0.19
32年目	H 65	0.2166	91.3	0.00	0.00	0.84	0.18
33年目	H 66	0.2083	91.3	0.00	0.00	0.84	0.17
34年目	H 67	0.2003	91.3	0.00	0.00	0.84	0.17
35年目	H 68	0.1926	91.3	0.00	0.00	0.84	0.16
36年目	H 69	0.1852	91.3	0.00	0.00	0.84	0.16
37年目	H 70	0.1780	91.3	0.00	0.00	0.84	0.15
38年目	H 71	0.1712	91.3	0.00	0.00	0.84	0.14
39年目	H 72	0.1646	91.3	0.00	0.00	0.84	0.14
40年目	H 73	0.1583	91.3	0.00	0.00	0.84	0.13
41年目	H 74	0.1522	91.3	0.00	0.00	0.84	0.13
42年目	H 75	0.1463	91.3	0.00	0.00	0.84	0.12
43年目	H 76	0.1407	91.3	0.00	0.00	0.84	0.12
44年目	H 77	0.1353	91.3	0.00	0.00	0.84	0.11
45年目	H 78	0.1301	91.3	0.00	0.00	0.84	0.11
46年目	H 79	0.1251	91.3	0.00	0.00	0.84	0.11
47年目	H 80	0.1203	91.3	0.00	0.00	0.84	0.10
48年目	H 81	0.1157	91.3	0.00	0.00	0.84	0.10
49年目	H 82	0.1112	91.3	-12.28	-1.37	0.84	0.09
合計				380.26	324.33	42.00	14.26
単純事業費計				392.54		42.00	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表【残事業】

維持管理費の単純単価の算出

採用単価の根拠 一般国道(直轄)雪寒費除く

事業名:津島道路

単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
0.09	10.3	0.91

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在単価	単純単価	現在単価
-6年目	H 27	0.9615	91.3	10.66	10.25	0.00	0.00
-5年目	H 28	0.9246	91.3	8.60	7.95	0.00	0.00
-4年目	H 29	0.8890	91.3	12.27	10.91	0.00	0.00
-3年目	H 30	0.8548	91.3	83.56	71.43	0.00	0.00
-2年目	H 31	0.8219	91.3	111.54	91.67	0.00	0.00
-1年目	H 32	0.7903	91.3	155.88	123.19	0.00	0.00
供用開始年次	H 33	0.7599	91.3	0.00	0.00	0.84	0.64
1年目	H 34	0.7307	91.3	0.00	0.00	0.84	0.61
2年目	H 35	0.7026	91.3	0.00	0.00	0.84	0.59
3年目	H 36	0.6756	91.3	0.00	0.00	0.84	0.57
4年目	H 37	0.6496	91.3	0.00	0.00	0.84	0.55
5年目	H 38	0.6246	91.3	0.00	0.00	0.84	0.52
6年目	H 39	0.6006	91.3	0.00	0.00	0.84	0.50
7年目	H 40	0.5775	91.3	0.00	0.00	0.84	0.49
8年目	H 41	0.5553	91.3	0.00	0.00	0.84	0.47
9年目	H 42	0.5339	91.3	0.00	0.00	0.84	0.45
10年目	H 43	0.5134	91.3	0.00	0.00	0.84	0.43
11年目	H 44	0.4936	91.3	0.00	0.00	0.84	0.41
12年目	H 45	0.4746	91.3	0.00	0.00	0.84	0.40
13年目	H 46	0.4564	91.3	0.00	0.00	0.84	0.38
14年目	H 47	0.4388	91.3	0.00	0.00	0.84	0.37
15年目	H 48	0.4220	91.3	0.00	0.00	0.84	0.35
16年目	H 49	0.4057	91.3	0.00	0.00	0.84	0.34
17年目	H 50	0.3901	91.3	0.00	0.00	0.84	0.33
18年目	H 51	0.3751	91.3	0.00	0.00	0.84	0.32
19年目	H 52	0.3607	91.3	0.00	0.00	0.84	0.30
20年目	H 53	0.3468	91.3	0.00	0.00	0.84	0.29
21年目	H 54	0.3335	91.3	0.00	0.00	0.84	0.28
22年目	H 55	0.3207	91.3	0.00	0.00	0.84	0.27
23年目	H 56	0.3083	91.3	0.00	0.00	0.84	0.26
24年目	H 57	0.2965	91.3	0.00	0.00	0.84	0.25
25年目	H 58	0.2851	91.3	0.00	0.00	0.84	0.24
26年目	H 59	0.2741	91.3	0.00	0.00	0.84	0.23
27年目	H 60	0.2636	91.3	0.00	0.00	0.84	0.22
28年目	H 61	0.2534	91.3	0.00	0.00	0.84	0.21
29年目	H 62	0.2437	91.3	0.00	0.00	0.84	0.20
30年目	H 63	0.2343	91.3	0.00	0.00	0.84	0.20
31年目	H 64	0.2253	91.3	0.00	0.00	0.84	0.19
32年目	H 65	0.2166	91.3	0.00	0.00	0.84	0.18
33年目	H 66	0.2083	91.3	0.00	0.00	0.84	0.17
34年目	H 67	0.2003	91.3	0.00	0.00	0.84	0.17
35年目	H 68	0.1926	91.3	0.00	0.00	0.84	0.16
36年目	H 69	0.1852	91.3	0.00	0.00	0.84	0.16
37年目	H 70	0.1780	91.3	0.00	0.00	0.84	0.15
38年目	H 71	0.1712	91.3	0.00	0.00	0.84	0.14
39年目	H 72	0.1646	91.3	0.00	0.00	0.84	0.14
40年目	H 73	0.1583	91.3	0.00	0.00	0.84	0.13
41年目	H 74	0.1522	91.3	0.00	0.00	0.84	0.13
42年目	H 75	0.1463	91.3	0.00	0.00	0.84	0.12
43年目	H 76	0.1407	91.3	0.00	0.00	0.84	0.12
44年目	H 77	0.1353	91.3	0.00	0.00	0.84	0.11
45年目	H 78	0.1301	91.3	0.00	0.00	0.84	0.11
46年目	H 79	0.1251	91.3	0.00	0.00	0.84	0.11
47年目	H 80	0.1203	91.3	0.00	0.00	0.84	0.10
48年目	H 81	0.1157	91.3	0.00	0.00	0.84	0.10
49年目	H 82	0.1112	91.3	-11.98	-1.33	0.84	0.09
合計				370.53	314.07	42.00	14.26
単純事業費計				382.51		42.00	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表

【全事業】

事業名：津島道路

年度 (事業年)	総走行台車の年次別伸び率 (四国ブロック)				GDP フレート	走行時間短縮便益(億円)				走行経費減少便益(億円)				現在価値		事故減少便益(億円)		合計 (億円)
	乗用車種	小型貨物	普通貨物	全車種		乗用車種	小型貨物	普通貨物	①計	①×(A)	現在価値	②計	②×(A)	現在価値	③	③×(A)		
年間開始年次	H26	0.9514	0.9854	0.9956	0.9941	91.3	12.54	3.54	5.13	21.20	16.11	2.76	2.10	0.91	25.16	19.12		
1年目	H	0.9512	0.9842	0.9956	0.9941	91.3	12.48	3.50	5.12	21.10	15.42	2.75	2.01	0.87	25.03	18.29		
2年目	H	0.9509	0.9831	0.9956	0.9940	91.3	12.42	3.46	5.11	20.99	14.75	2.74	1.92	0.83	24.91	17.50		
3年目	H	0.9507	0.9820	0.9956	0.9940	91.3	12.36	3.42	5.10	20.89	14.11	2.73	1.84	0.79	24.78	16.74		
4年目	H	0.9505	0.9808	0.9956	0.9940	91.3	12.30	3.39	5.10	20.78	13.50	2.71	1.76	0.76	24.66	16.02		
5年目	H	0.9502	0.9896	0.9955	0.9938	91.3	12.23	3.35	5.09	20.67	12.91	2.70	1.69	0.72	24.53	15.32		
6年目	H	0.9500	0.9883	0.9955	0.9939	91.3	12.17	3.31	5.08	20.57	12.35	2.69	1.61	0.69	24.41	14.66		
7年目	H	0.9497	0.9871	0.9955	0.9939	91.3	12.11	3.27	5.07	20.46	11.82	2.68	1.54	0.66	24.28	14.02		
8年目	H	0.9495	0.9858	0.9955	0.9938	91.3	12.05	3.24	5.07	20.36	11.30	2.66	1.48	0.63	24.16	13.41		
9年目	H	0.9492	0.9845	0.9955	0.9938	91.3	11.99	3.20	5.06	20.25	10.81	2.65	1.41	0.60	24.03	12.83		
10年目	H	0.9488	0.9832	0.9955	0.9938	91.3	11.93	3.16	5.06	20.12	10.33	2.63	1.35	0.58	23.88	12.26		
11年目	H	0.9484	0.9820	0.9955	0.9938	91.3	11.88	3.12	5.05	20.00	9.87	2.62	1.29	0.55	23.73	11.71		
12年目	H	0.9480	0.9808	0.9955	0.9938	91.3	11.82	3.09	5.05	19.89	9.43	2.60	1.23	0.52	23.57	11.19		
13年目	H	0.9476	0.9796	0.9955	0.9938	91.3	11.76	3.06	5.04	19.81	9.01	2.59	1.18	0.50	23.42	10.69		
14年目	H	0.9472	0.9784	0.9955	0.9938	91.3	11.70	3.03	5.04	19.74	8.61	2.57	1.13	0.48	23.27	10.21		
15年目	H	0.9468	0.9772	0.9955	0.9938	91.3	11.65	3.00	5.04	19.68	8.22	2.55	1.08	0.45	23.11	9.75		
16年目	H	0.9464	0.9760	0.9955	0.9938	91.3	11.59	2.97	5.04	19.62	7.85	2.54	1.03	0.43	22.96	9.32		
17年目	H	0.9460	0.9748	0.9955	0.9938	91.3	11.53	2.94	5.04	19.57	7.50	2.52	0.98	0.41	22.81	8.90		
18年目	H	0.9456	0.9736	0.9955	0.9938	91.3	11.47	2.91	5.04	19.51	7.17	2.51	0.94	0.39	22.66	8.50		
19年目	H	0.9452	0.9724	0.9955	0.9938	91.3	11.41	2.88	5.04	19.45	6.84	2.49	0.90	0.38	22.50	8.12		
20年目	H	0.9448	0.9712	0.9955	0.9938	91.3	11.35	2.85	5.04	19.39	6.54	2.47	0.86	0.36	22.35	7.75		
21年目	H	0.9444	0.9700	0.9955	0.9938	91.3	11.29	2.82	5.04	19.33	6.24	2.46	0.82	0.34	22.20	7.40		
22年目	H	0.9440	0.9688	0.9955	0.9938	91.3	11.23	2.79	5.04	19.27	5.96	2.44	0.78	0.32	22.05	7.07		
23年目	H	0.9436	0.9676	0.9955	0.9938	91.3	11.17	2.76	5.04	19.21	5.69	2.43	0.75	0.31	21.89	6.75		
24年目	H	0.9432	0.9664	0.9955	0.9938	91.3	11.11	2.73	5.04	19.15	5.44	2.41	0.71	0.30	21.74	6.45		
25年目	H	0.9428	0.9652	0.9955	0.9938	91.3	11.05	2.70	5.04	19.09	5.19	2.39	0.68	0.28	21.59	6.16		
26年目	H	0.9424	0.9640	0.9955	0.9938	91.3	10.99	2.67	5.04	19.03	4.96	2.38	0.65	0.27	21.44	5.88		
27年目	H	0.9420	0.9628	0.9955	0.9938	91.3	10.93	2.64	5.04	18.97	4.73	2.36	0.62	0.26	21.28	5.61		
28年目	H	0.9416	0.9616	0.9955	0.9938	91.3	10.87	2.61	5.04	18.91	4.52	2.35	0.59	0.24	21.13	5.35		
29年目	H	0.9412	0.9604	0.9955	0.9938	91.3	10.81	2.58	5.04	18.85	4.31	2.33	0.57	0.23	20.98	5.11		
30年目	H	0.9408	0.9592	0.9955	0.9938	91.3	10.75	2.55	5.04	18.79	4.12	2.31	0.54	0.22	20.83	4.88		
31年目	H	0.9404	0.9580	0.9955	0.9938	91.3	10.69	2.52	5.04	18.73	3.93	2.30	0.52	0.21	20.67	4.66		
32年目	H	0.9400	0.9568	0.9955	0.9938	91.3	10.63	2.49	5.04	18.67	3.75	2.28	0.49	0.20	20.52	4.45		
33年目	H	0.9396	0.9556	0.9955	0.9938	91.3	10.57	2.46	5.04	18.61	3.58	2.27	0.47	0.19	20.37	4.24		
34年目	H	0.9392	0.9544	0.9955	0.9938	91.3	10.51	2.43	5.04	18.55	3.42	2.25	0.45	0.18	20.22	4.05		
35年目	H	0.9388	0.9532	0.9955	0.9938	91.3	10.45	2.40	5.04	18.49	3.26	2.23	0.43	0.17	20.06	3.86		
36年目	H	0.9384	0.9520	0.9955	0.9938	91.3	10.39	2.37	5.04	18.43	3.11	2.22	0.41	0.16	19.91	3.69		
37年目	H	0.9380	0.9508	0.9955	0.9938	91.3	10.33	2.34	5.04	18.37	2.97	2.20	0.39	0.15	19.76	3.52		
38年目	H	0.9376	0.9496	0.9955	0.9938	91.3	10.27	2.31	5.04	18.31	2.83	2.19	0.37	0.14	19.61	3.36		
39年目	H	0.9372	0.9484	0.9955	0.9938	91.3	10.21	2.28	5.04	18.25	2.68	2.17	0.36	0.14	19.45	3.20		
40年目	H	0.9368	0.9472	0.9955	0.9938	91.3	10.15	2.25	5.04	18.19	2.58	2.15	0.34	0.13	19.30	3.06		
41年目	H	0.9364	0.9460	0.9955	0.9938	91.3	10.09	2.22	5.04	18.13	2.46	2.14	0.33	0.13	19.15	2.91		
42年目	H	0.9360	0.9448	0.9955	0.9938	91.3	10.03	2.19	5.04	18.07	2.35	2.12	0.31	0.12	19.00	2.78		
43年目	H	0.9356	0.9436	0.9955	0.9938	91.3	9.97	2.16	5.04	18.01	2.24	2.11	0.30	0.12	18.84	2.65		
44年目	H	0.9352	0.9424	0.9955	0.9938	91.3	9.91	2.13	5.04	17.95	2.14	2.09	0.28	0.11	18.69	2.53		
45年目	H	0.9348	0.9412	0.9955	0.9938	91.3	9.85	2.10	5.04	17.89	2.04	2.07	0.27	0.11	18.54	2.41		
46年目	H	0.9344	0.9400	0.9955	0.9938	91.3	9.79	2.07	5.04	17.83	1.94	2.06	0.26	0.10	18.39	2.30		
47年目	H	0.9340	0.9388	0.9955	0.9938	91.3	9.73	2.04	5.04	17.77	1.85	2.04	0.25	0.09	18.23	2.19		
48年目	H	0.9336	0.9376	0.9955	0.9938	91.3	9.67	2.01	5.04	17.71	1.77	2.03	0.23	0.09	18.08	2.09		
49年目	H	0.9332	0.9364	0.9955	0.9938	91.3	9.61	1.98	5.04	17.65	1.68	2.01	0.22	0.09	17.93	1.99		
合計							508.24	143.91	280.52	912.67	326.22	119.94	42.76	17.93	1,082.07	386.91		

便益の現在価値算定表

【雑事業】

事業名:津島道路

年度 (事業年)	年次 供用開始年次	総走行台車の年次別伸び率 (四国ブロック)				GDP 率	走行時間短縮便益(億円)				走行経費減少便益(億円)				事故減少便益(億円)			合計 (億円)
		乗用車	小型貨物	普通貨物	全車		乗用車	小型貨物	普通貨物	計	①×A	②×A	③×A	現在価値 (A)×②	現在価値 (A)×③	現在価値 (A)×④		
H26	H33	0.99514	0.98954	0.99856	0.99416	0.7599	12.54	3.54	5.13	21.20	16.11	1.69	0.30	0.77	2.76	2.10	0.91	19.12
H34	H34	0.99512	0.98942	0.99856	0.99412	0.7307	12.48	3.50	5.12	21.10	15.42	1.69	0.30	0.77	2.75	2.01	0.87	18.29
H35	H35	0.99509	0.98931	0.99856	0.99409	0.7026	12.42	3.46	5.11	20.99	14.75	1.68	0.29	0.77	2.74	1.92	0.85	17.50
H36	H36	0.99507	0.98920	0.99856	0.99406	0.6756	12.36	3.42	5.10	20.89	14.11	1.67	0.29	0.77	2.73	1.84	0.79	16.74
H37	H37	0.99505	0.98908	0.99856	0.99402	0.6496	12.30	3.39	5.10	20.78	13.50	1.66	0.29	0.77	2.71	1.76	0.76	16.02
H38	H38	0.99502	0.98896	0.99855	0.99398	0.6246	12.23	3.35	5.09	20.67	12.91	1.65	0.28	0.76	2.70	1.69	0.74	15.32
H39	H39	0.99500	0.98883	0.99855	0.99395	0.6006	12.17	3.31	5.08	20.57	12.35	1.64	0.28	0.76	2.69	1.61	0.72	14.66
H40	H40	0.99497	0.98871	0.99855	0.99391	0.5775	12.11	3.27	5.07	20.46	11.82	1.64	0.28	0.76	2.68	1.54	0.70	14.02
H41	H41	0.99495	0.98858	0.99855	0.99387	0.5533	12.05	3.24	5.07	20.36	11.30	1.63	0.27	0.76	2.66	1.48	0.68	13.41
H42	H42	0.99492	0.98845	0.99855	0.99384	0.5339	11.99	3.20	5.06	20.25	10.81	1.62	0.27	0.76	2.65	1.41	0.66	12.83
H43	H43	0.99044	0.99323	1.00173	0.99206	0.5134	11.88	3.18	5.07	20.12	10.33	1.60	0.27	0.76	2.63	1.35	0.58	12.26
H44	H44	0.99035	0.99318	1.00173	0.99200	0.4936	11.76	3.16	5.08	19.99	9.87	1.59	0.27	0.76	2.62	1.29	0.55	23.78
H45	H45	0.99025	0.99313	1.00173	0.99193	0.4746	11.65	3.13	5.09	19.87	9.43	1.57	0.26	0.76	2.60	1.23	0.52	23.57
H46	H46	0.99015	0.99309	1.00172	0.99187	0.4564	11.53	3.11	5.10	19.74	9.01	1.56	0.26	0.77	2.59	1.18	0.50	23.42
H47	H47	0.99006	0.99304	1.00172	0.99180	0.4388	11.42	3.09	5.10	19.61	8.61	1.54	0.26	0.77	2.57	1.13	0.48	23.27
H48	H48	0.98996	0.99299	1.00172	0.99173	0.4220	11.30	3.07	5.11	19.48	8.22	1.53	0.26	0.77	2.55	1.08	0.45	23.11
H49	H49	0.98986	0.99294	1.00171	0.99167	0.4057	11.19	3.05	5.12	19.36	7.85	1.51	0.26	0.77	2.54	1.03	0.42	22.96
H50	H50	0.98975	0.99289	1.00171	0.99160	0.3901	11.07	3.03	5.13	19.23	7.50	1.50	0.26	0.77	2.52	0.98	0.41	22.81
H51	H51	0.98965	0.99284	1.00171	0.99152	0.3751	10.96	3.00	5.14	19.10	7.17	1.48	0.25	0.77	2.51	0.94	0.39	22.66
H52	H52	0.98954	0.99279	1.00170	0.99145	0.3607	10.84	2.98	5.15	18.97	6.84	1.47	0.25	0.77	2.49	0.90	0.38	22.50
H53	H53	0.98943	0.99274	1.00170	0.99138	0.3468	10.73	2.96	5.16	18.85	6.54	1.45	0.25	0.77	2.47	0.86	0.36	22.35
H54	H54	0.98931	0.99268	1.00170	0.99130	0.3335	10.61	2.94	5.17	18.72	6.24	1.43	0.25	0.78	2.46	0.82	0.34	22.20
H55	H55	0.98920	0.99263	1.00170	0.99123	0.3207	10.50	2.92	5.18	18.59	5.96	1.42	0.25	0.78	2.44	0.78	0.32	22.05
H56	H56	0.98908	0.99257	1.00169	0.99115	0.3083	10.39	2.90	5.18	18.46	5.69	1.40	0.24	0.78	2.43	0.75	0.31	21.89
H57	H57	0.98896	0.99252	1.00169	0.99107	0.2965	10.27	2.87	5.19	18.34	5.44	1.39	0.24	0.78	2.41	0.71	0.30	21.74
H58	H58	0.98884	0.99246	1.00169	0.99099	0.2851	10.16	2.85	5.20	18.21	5.19	1.37	0.24	0.78	2.39	0.68	0.29	21.59
H59	H59	0.98871	0.99240	1.00168	0.99091	0.2741	10.04	2.83	5.21	18.08	4.96	1.36	0.24	0.78	2.38	0.65	0.28	21.44
H60	H60	0.98858	0.99235	1.00168	0.99082	0.2636	9.93	2.81	5.22	17.95	4.73	1.34	0.24	0.78	2.36	0.62	0.26	21.28
H61	H61	0.98845	0.99229	1.00168	0.99074	0.2534	9.81	2.79	5.23	17.83	4.52	1.33	0.24	0.78	2.35	0.59	0.24	21.13
H62	H62	0.98831	0.99223	1.00168	0.99065	0.2437	9.70	2.77	5.24	17.70	4.31	1.31	0.23	0.79	2.33	0.57	0.23	20.98
H63	H63	0.98818	0.99217	1.00167	0.99056	0.2343	9.58	2.74	5.24	17.57	4.12	1.29	0.23	0.79	2.31	0.54	0.22	20.83
H64	H64	0.98803	0.99211	1.00167	0.99047	0.2253	9.47	2.72	5.25	17.44	3.93	1.28	0.23	0.79	2.30	0.52	0.21	20.67
H65	H65	0.98789	0.99204	1.00167	0.99038	0.2166	9.35	2.70	5.26	17.32	3.75	1.26	0.23	0.79	2.28	0.49	0.20	20.52
H66	H66	0.98774	0.99198	1.00167	0.99029	0.2083	9.24	2.68	5.27	17.19	3.58	1.25	0.23	0.79	2.27	0.47	0.19	20.37
H67	H67	0.98759	0.99191	1.00166	0.99019	0.2003	9.12	2.66	5.28	17.06	3.42	1.23	0.22	0.79	2.25	0.45	0.18	20.22
H68	H68	0.98743	0.99185	1.00166	0.99010	0.1926	9.01	2.64	5.29	16.93	3.26	1.22	0.22	0.79	2.23	0.43	0.17	20.06
H69	H69	0.98727	0.99178	1.00166	0.99000	0.1852	8.89	2.61	5.30	16.81	3.11	1.20	0.22	0.80	2.22	0.41	0.16	19.91
H70	H70	0.98711	0.99171	1.00165	0.98990	0.1780	8.78	2.59	5.31	16.68	2.97	1.19	0.22	0.80	2.20	0.39	0.16	19.76
H71	H71	0.98694	0.99164	1.00165	0.98979	0.1712	8.67	2.57	5.31	16.55	2.83	1.17	0.22	0.80	2.19	0.37	0.15	19.61
H72	H72	0.98677	0.99157	1.00165	0.98969	0.1646	8.55	2.55	5.32	16.42	2.70	1.16	0.22	0.80	2.17	0.36	0.14	19.45
H73	H73	0.98659	0.99150	1.00165	0.98958	0.1583	8.44	2.53	5.33	16.30	2.58	1.14	0.21	0.80	2.15	0.34	0.13	19.30
H74	H74	0.98641	0.99143	1.00164	0.98947	0.1522	8.32	2.51	5.34	16.17	2.46	1.12	0.21	0.80	2.14	0.33	0.13	19.15
H75	H75	0.98622	0.99135	1.00164	0.98936	0.1463	8.21	2.48	5.35	16.04	2.35	1.11	0.21	0.80	2.12	0.31	0.12	19.00
H76	H76	0.98603	0.99128	1.00164	0.98925	0.1407	8.09	2.46	5.36	15.91	2.24	1.09	0.21	0.80	2.11	0.30	0.12	18.84
H77	H77	0.98583	0.99120	1.00164	0.98913	0.1353	7.98	2.44	5.37	15.79	2.14	1.08	0.21	0.81	2.09	0.28	0.11	18.69
H78	H78	0.98563	0.99112	1.00163	0.98901	0.1301	7.86	2.42	5.38	15.66	2.04	1.06	0.20	0.81	2.07	0.27	0.11	18.54
H79	H79	0.98542	0.99104	1.00163	0.98889	0.1251	7.75	2.40	5.38	15.53	1.94	1.05	0.20	0.81	2.06	0.26	0.10	18.39
H80	H80	0.98520	0.99096	1.00163	0.98876	0.1203	7.63	2.38	5.39	15.40	1.85	1.03	0.20	0.81	2.04	0.25	0.09	18.23
H81	H81	0.98498	0.99088	1.00162	0.98863	0.1157	7.52	2.35	5.40	15.28	1.77	1.02	0.20	0.81	2.03	0.23	0.08	18.08
H82	H82	0.98475	0.99080	1.00162	0.98850	0.1112	7.40	2.33	5.41	15.15	1.68	1.00	0.20	0.81	2.01	0.22	0.07	17.93
合計							508.24	143.91	260.52	912.67	326.22	68.67	12.14	39.13	119.94	42.76	49.46	1,082.07

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道56号	津島道路	2	10.3km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				33,446	
	改良費				6,997	
		土工	m ³	1,910,707	2,964	切土(818,407m ³)、盛土(361,873m ³)、捨土(730,427m ³)
		法面工	m ²	124,499	1,109	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	666	補強土壁、重力式擁壁、ブロック積擁壁等
		管渠工	m	769	99	
		函渠工	m	160	174	
		排水工	m	19,262	289	
		中央分離帯工	m	9,662	507	
		付帯工事	式	1	888	工事用道路・残土処分場
		雑工	式	1	301	
	橋梁費				5,671	
		100m以上	m	800	3,781	
		100m未満	m	361	1,889	
	トンネル費				15,944	
		NATM	m	4,597	15,944	
	IC・JCT費				4,022	
		IC	箇所	3	4,022	ダイヤモンド型(3)
		JCT	箇所			
	舗装費				456	
		車道舗装	m ²	44,984	456	
		歩道舗装	m ²			
	付帯施設費				356	
		交通管理施設工	式	1	221	標識工、防護柵工、道路照明等
		遮音壁	m	1,011	136	
②	用地及補償費				1,792	
	用地費		m ²	282,841	1,228	
		宅地	m ²	11,971	383	
		水田	m ²	57,343	516	
		畑地	m ²	10,346	53	
		山林	m ²	166,402	116	
		荒地	m ²	16,339	64	
		果樹園	m ²	20,439	96	
	補償費		式		563	
③	間接経費		式	1	7,047	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
	全体事業費				42,284	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、ユニットプライス及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

【残事業】

参考様式－1

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道56号	津島道路	2	10.3km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				33,446	
	改良費				6,997	
		土工	m ³	1,910,707	2,964	切土(818,407m ³)、盛土(361,873m ³)、捨土(730,427m ³)
		法面工	m ²	124,499	1,109	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	666	補強土壁、重力式擁壁、ブロック積擁壁等
		管渠工	m	769	99	
		函渠工	m	160	174	
		排水工	m	19,262	289	
		中央分離帯工	m	9,662	507	
		付帯工事	式	1	888	工事用道路・残土処分場
		雑工	式	1	301	
	橋梁費				5,671	
		100m以上	m	800	3,781	
		100m未満	m	361	1,889	
	トンネル費				15,944	
		NATM	m	4,597	15,944	
	IC・JCT費				4,022	
		IC	箇所	3	4,022	ダイヤモンド型(3)
		JCT	箇所			
	舗装費				456	
		車道舗装	m ²	44,984	456	
		歩道舗装	m ²			
	付帯施設費				356	
		交通管理施設工	式	1	221	標識工、防護柵工、道路照明等
		遮音壁	m	1,011	136	
②	用地及補償費				1,792	
	用地費		m ²	282,841	1,228	
		宅地	m ²	11,971	383	
		水田	m ²	57,343	516	
		畑地	m ²	10,346	53	
		山林	m ²	166,402	116	
		荒地	m ²	16,339	64	
		果樹園	m ²	20,439	96	
	補償費		式		563	
③	間接経費		式	1	5,947	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
	全体事業費				41,218	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、ユニットプライス及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道56号	津島道路	2	10.3km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円/年)	備考
維持費	km	10.3	33	巡回、清掃、除草等
修繕費	式	1	51	橋梁1.3Km、トンネル4.6Km
維持管理費合計			84	